

中越市民防災安全大学結果報告 中越市民防災安全士(第二期生)誕生

平成 19 年度中越市民防災安全士の卒業式

中越地震を教訓として、地域の防災リーダー育成を目的に昨年 7 月に設立した「中越市民防災安全大学」の卒業式が 11 月 17 日行われ、第二期生となる 44 名の防災安全士が誕生しました。

当日行われた意見発表では、「ここで学んだことを今後の自主防災会の活動に活かしたい」、「これからも安全士同士で交流し、情報交換をしながら学んでいきたい」、「3 大学の学生に是非受講してもらえるように自分が宣伝役になりたい」といった意気込みが語られました。



卒業生代表の意見発表



卒業生代表の意見発表



卒業生代表の意見発表



泉田新潟県知事の特別講座

今後の取り組みとしては、昨年第一期生有志らによって組織された「中越市民防災安全士会」に入会し、会員同士の交流や情報交換を図りながら、以降中越市民防災安全大学を受講・卒業する仲間との交流を図っていく予定です。

そして、毎年誕生する防災安全士によって、今まで以上に強いネットワークを形成し、災害に強いまちづくり体制をつくり上げていく等、今後の活躍が期待されます。

中越市民防災安全大学の講座内容

中越市民防災安全大学 第2期・平成19年度講座内容

期 日	講 座 内 容
7/7(土) 13:00-17:00	「2004 災害（水害、地震、豪雪）から学ぶ」 1 入校式、受講者紹介、オリエンテーション 長岡造形大学教授 平井邦彦 (特別講座)中越大震災から学んだこと 長岡市長 森 民夫 2 長岡市の防災体制について 長岡市危機管理防災本部特命主幹 相田祝司
7/14(土) 13:30-17:00	「災害を知り、身を守り、家を守る」 3 長岡・中越の土地の成り立ちと災害の歴史 長岡大学准教授 松本和明 4 我が家が避難所。耐震補強・家具固定方法等 内藤建築構造事務所長 内藤幹雄
7/28(土)	「被災地ボランティア・視察・ディスカッション」 5,6: 柏崎市、刈羽村等視察 富士常葉大学准教授 小村隆史
8/4(土)	「災害と情報」 7 過去の災害に見る情報の重要性 ジャーナリスト、元NHK解説委員 吉村秀實 8 気象情報の見方と河川情報の収集 新潟地方気象台気象情報官 長峰 聡 信濃川河川事務所調査第一課長 山本悟司
8/18(土)	「災害と危機管理、リーダーシップ」 9 日本、世界の災害状況 長岡造形大学教授 平井邦彦 10 中越の事例に見る危機管理、リーダーシップ 長岡大学専任講師 伊吹勇亮
8/25(土)	「災害と医療、心のケア、ボランティア」 11 阪神・淡路から中越地震まで 長岡造形大学教授 平井邦彦 12 中越地震と医療活動 小千谷総合病院理事長 横森忠敏
9/1(土)	「卒業生イベント」 13, 14 地域住民の視点から復興を考える 中越市民防災安全士会
9/15(土)	「実技2」 15, 16 普通救命講習 長岡市消防本部
9/29(土)	「災害と復興」 17 阪神・淡路大震災復興 総務省消防庁消防大学校消防研究センター所長 室崎益輝 18 地震のメカニズム 東京大学名誉教授 溝上 恵
10/13(土)	「自然の破壊力」 19 水害、土砂災害等 長岡技術科学大学教授 大塚 悟 20 雪害 防災科学技術研究所雪氷防災研究センター長 佐藤篤司
10/20(土) 10:00-16:00	「被災地視察」 21, 22 山古志地域、小千谷市、川口町等視察 NPO 法人中越防災フロンティア
10/27(土)	「シンポジウム」 23 大地震の教訓に学ぶ『自主防災』の重要性 長岡造形大学准教授 澤田雅浩 24 国際交流、市民情報局、市民ネットワーク 長岡市国際交流課課長補佐 丸山秀夫 FM ながおか放送局長 脇屋雄介 NPO 法人住民安全ネットワークジャパン理事長 高木 仁
11/10(土)	「事例にみる住民自主防災活動」 25, 26 他地域、中越、長岡の事例 あしたの新潟県を創る運動協会副会長 関 良策 立川市大山自治会長 佐藤良子
11/17(土)	「中越市民防災安全大学卒業式」 27 (特別講座)防災安全立県をめざして(仮題) 新潟県知事 泉田裕彦 28 総括討論、意見発表、卒業式、「中越市民防災安全士」認定書交付



開校式の様子



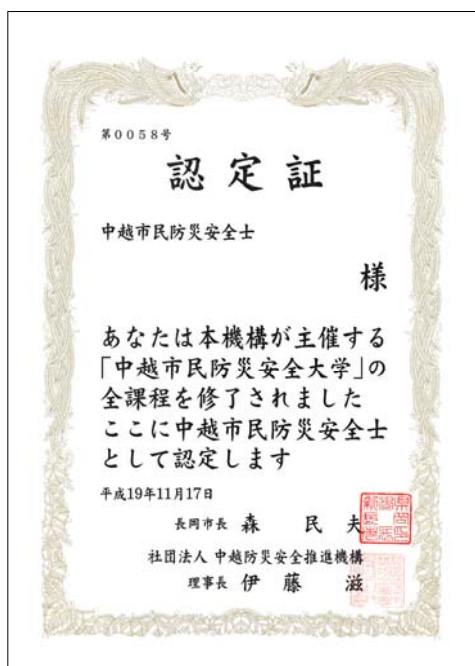
中越沖地震被災地での情報収集



溝上 恵氏による講義



普通救命講習(AED)



第二期生卒業写真 (中央は泉田新潟県知事)